

教科名：物理基礎

【 2 学年 物理基礎 】 ルーブリック評価表

観 点	内容のまとめり	評価規準	評価基準			評価方法
			A	B	C	
知識・技能	①運動の法則 ②エネルギー保存 ③固有振動 ④ジュールの法則	①運動の法則を知っている ②エネルギー保存を知っている。 ③固有振動を知っている。 ④ジュールの法則を知っている。	①運動の 3 法則を説明できる。 ②エネルギー保存の法則を説明できる。 ③固有振動を説明できる。 ④ジュールの法則を説明できる。	①運動の 3 法則を知っている ②エネルギー保存の法則を知っている。 ③固有振動を知っている。 ④ジュールの法則を知っている。	①運動の 3 法則を知らない。 ②エネルギー保存の法則を知らない。 ③固有振動を知らない。 ④ジュールの法則を知らない。	定期試験、授業中の発問、提出物
思考・判断・表現	①加速度が計算できる ②エネルギー保存の法則を使って身近な現象を説明できる。 ③弦、気柱の固有振動数が計算できる。 ④ジュールの法則から水温の上昇を求められる。	①加速度が計算できる ②エネルギー保存の法則を使って物体の速さや、位置を計算できる。 ③弦、気柱の固有振動数が計算できる。 ④ジュールの法則から水温の上昇を求められる。	①加速度が計算でき有効数字の処理もできる。 ②エネルギー保存の法則を使って物体の速さや位置を計算でき有効数字の処理もできる。 ③弦、気柱の固有振動数が計算でき有効数字の処理もできる。 ④ジュールの法則から水温の上昇を計算でき有効数字の処理もできる。	①加速度が計算できる。 ②エネルギー保存の法則を使って物体の速さや位置を計算できる。 ③弦、気柱の固有振動数が計算できる。 ④ジュールの法則から水温の上昇を計算できる。	①加速度が計算できない。 ②エネルギー保存の法則を使って物体の速さや位置を計算できない。 ③弦、気柱の固有振動数が計算できない。 ④ジュールの法則から水温の上昇を計算できない。	定期試験、授業中の発問、提出物
主体的に学習に取り組む態度	①授業に興味をもち理解しようとしたか。 ②試験で平易な問題に答えたか。	①授業中の発問に対する答え方。 ②試験の平易な問題の解答。	①課題に興味を持ち、積極的に答えようとする意欲が感じられる。 ②試験の平易な記号問題がよくできている。	①答えを言おうと努力する態度が感じられる。 ②試験の平易な記号問題ができている。	①促されないと、答えようとしない。 ②試験の平易な記号問題ができていない。	定期試験、授業中の発問、提出物